第4章 水道事業の将来像

「第3章 水道事業の現状と課題」で示したように、海津市の水道事業は、給水人口及び給水量の減少に伴い、料金収入が減少傾向にあります。このような状況の中で、水源の保全、老朽施設の更新、施設の耐震化、経営の健全化、環境負荷の軽減等、さまざまな課題への対応が求められています。海津市上水道は、これらの課題に積極的に取り組み、安全な水の安定供給に努めます。

海津市水道ビジョンの策定にあたり、「安心」、「安定」、「持続」、「環境」について、将来像の設定を行います。

	長期的政策目標
安 心	すべての市民が安心しておいしく飲める水道水の供給
安 定	いつでもどこででも安定的に生活用水を確保
維持	地域特性にあった運営基盤の強化
環境	環境保全への貢献

安全な水を安定して供給するために

